

# 夢咲かせよう 立志の丘で

平成26年6月6日  
No.9

## 短い春からいきなり猛暑へ

今年の春は、ぽかぽかだった日が少なく感じ、外はわりと温かいのに、家の中に入るとひんやりしていて、長い冬の続きかしら、と思うような日が続きました。ところが、ここ数日、猛暑の連続で、日中は30℃を超えています。この猛暑が何日続くのか、心配しているところです。

学校では、前期中間テストも終わり、いよいよ大曲仙北中学校総合体育大会へまっしぐら、という気持ちになっています。運動部は各部とも強化練習態勢に入りました。体調管理に気をつかい、ベストコンディションで大会に臨んでほしいと思います。

## 大仙市教育委員会 教育委員等訪問

5月29日(木)の午前中、大仙市教育委員会の委員長、総務課長、教育研究所長、中央公民館長の方々をお迎えし、教育委員等訪問をしていただきました。

はじめに、校長から学校経営について説明した後、各教室の授業を参観しました。

参観後は、各訪問者より一言ずつ改善等についてお話がありました。

生徒たちは昨年の訪問ラッシュに慣れているせいか、どんなお客様がおいでになっても、いつもと変わらず普段の顔で授業に臨んでいました。



訪問者から一言ずつお話をいただきましたので、紹介いたします。

### 〇物部教育委員長のお話

創立3年目、新しい学校への取り組みを強く感じた。前身の東中学校と西中学校のイメージとは全く異なり新生西仙北中学校を感じる。

夢がふくらむような楽しい雰囲気がある。子どもたちが成長していることを感じる。3年生の姿が純朴であり、制服の乱れもなく授業に取り組んでいる。3年生くらいになると斜に構えたりする生徒がいるものだが、そのような生徒が一人もいない。この方向性で進んで欲しい。

教育研究集会の発表も素晴らしかった。他の学校の模範となるようなことが多々ある。

西仙北中学校のホームページは本当に素晴らしい。他の学校もこのようなレベルで発信してくれると、大仙市からの発信が増えると思う。継続をお願いしたい。

### 〇佐藤総務課長から

施設に関して、丁寧に校舎を使っていただきありがたい。天井落下の調査については、つり天井であるか否かの調査であるが、本校はつり天井ではないけれども、ゆるんでいるところはないかの調査をした。この後、整備していくのは、バスケットボールリング、照明器具、スピーカーなどである。H27に施工防止対策を行い、工期や授業対応等について協議していく。

給食センター工事中であるが設立の際は、業者のトラック等の運搬・交通安全に関して給食センターと協議をお願いしたい。

### 〇嵯峨中央公民館長

授業参観をして、生徒の姿や授業のやり方が変わってきたことを感じる。綱引き等、公民館行事に今年もよろしく協力をお願いしたい。

### 〇須田研究所長

昨日、初任者研修があり、本校の教諭もプレゼン等を行った。その発表は、地域を紹介するものであったが、わずか2ヶ月の在職なのに、地域を愛する姿が感じられインパクトのある報告をしてくれた。自分の学校に誇りをもっているのが分かる。それだけ学校の雰囲気がいいのだろう、と推測される。校内環境は素晴らしく、夢を育てているのが分かる。図書室の経営や心の教室などパワーアップしているのを感じる。環境がとても大事なことが分かる。生徒の心を支える基盤になっている。生徒も落ち着いている。雰囲気が素晴らしい。

授業では、説明にあったように課題提示型で「学び合い」が根付いてきている感じを受けた。前から実践されてきていることが見えている。

## 第1回 避難訓練実施

5月29日(木)6時間目に、第1回の避難訓練がありました。

今回は、地震とそれに伴う火災です。

避難訓練の警報と同時に放送が流れ、生徒はその指示に従い、その後グラウンドに避難しました。

避難が始まって、人員確認の報告が終わるまでおよそ3分22秒ほどでした。

体育館に戻って、感想発表、そして校長の話、教頭の話ありましたが、教頭からは、5つの評価(例：真剣に取り組んだか。パニックにならなかったか。経路はきちんと分かったか。等の質問。)について、全員がOKの挙手をしていました。

私は、日本海中部沖地震の話、東日本大震災の話、そして、どんなときでも「自分の命は自分で守る」これを常に頭に入れて避難してほしい旨を話しました。



## 少人数加配指導主事計画訪問

本校は、数学や英語、体育や社会などの教科で1学級に2名の先生が授業をするシステムをとっています。これは国の少人数加配という教員の定数よりも1名多い教員をいただいているからです。このシステムがきちんと行われているか、あるいはその運用が生徒の確かな学びの定着の力になっているかどうかを確認する指導主事の計画訪問が6月3日(火)にありました。

2時間目には3年B組で、数学の教員2名による授業を行いました。そして3時間目には、全学級の授業を指導主事の先生に参観いただきました。

4時間目には、校長、教頭、教務、研究主任、



数学の授業者を前にして、指導主事の先生のご指導がありました。指導主事の先生の概要をお知らせします。

○加藤勝則指導主事(秋田県教育庁南教育事務所 仙北出張所)

今年度の訪問は、本校が初めてである。早い段階で計画してくれて大変うれしい。学校によっては、12月頃に要請されるときもあるが、少人数指導方法の工夫改善に係る訪問なので、年度の早い段階で自校の状況・課題について意識を高めるのは、1年間の授業改善に役立つと思う。

校長の明確なビジョンの下、先生たちがそのことを具現化しようと実際に関わっているのが見える。特に、3年生の学級の雰囲気がよく、1・2年生にもその雰囲気が波及していくと感じる。や

かもすると3年生くらいになるとあまり発言せずにもじもじすることもあるが、そうでない3年生でとてもよかった。昨年度までの文部科学省研究指定校としての継続研究がなされている、というのもとても良いことだと思う。

提案授業(3年B組)について。

他教科の先生方にも参観いただき、自分の教科に生かしてほしいと思い、本日校長先生に、全職員で見てもらおうようお願いした。他教科の先生方に参観いただき、良かったと思う。

以下、数学の授業の専門的なお話になり、よさと課題について、指導されました。

一般授業について。

3時間目にすべての学級を一覧させてもらったが、どの学級を参観しても、今何をやっているか、分かる授業が多かった。授業の流れが明確になっている。先生たちが学級の生徒全員を向いて授業を行っており、全員の生徒に広げる工夫もしている。生徒全員と関わりをもって、さらに生徒を全員と関わらせて授業を進めていくのが大切である。課題としては、二つあった。

- ・学習プリントを作成している授業が多かったが、プリントに記入するスペースを十分とってほしい。プリントによっては生徒がうまく書けないくらい狭い解答欄もあった。
- ・授業の中でグループにするタイミングで、教科によって異なると思うが、そのことを話題にしてほしい。

この他にも様々なことを指導されましたが、職員に共有化し、更なる授業改善を行っていきたいと思います。

## クマ出没

先週末から今週にかけて、学校周辺でクマの出没が続きました。本校では、土川地区の冬バス対象者をバス通学に切り替え、安全策をとっています。また、学校周辺の生徒には、家庭との協力をお願いしています。今後、猛暑の中、クマがどのような動きをするのかは、予測が立ちませんが、その都度対応していきたいと思いますので、各家庭のご協力のほどよろしくお願いたします。

### ◎ 協和招待卓球大会 準優勝

5月31日(土)協和中学校体育館  
5校リーグ戦 4勝1敗

西仙北	○	3-2	●	桧木内
西仙北	○	3-0	●	太田
西仙北	○	3-2	●	豊成
西仙北	●	1-3	○	神代
西仙北	○	3-1	●	協和

### ◎ 神代招待野球大会 第3位

5月31日(土)神代中学校グラウンド  
1回戦 西仙北 ● 4-9 ○ 美郷  
3位決定戦 西仙北 2-2 大曲西(引き分け)